



2008年7月15日（火）
株式会社ボーネルンド

最新体育理論に基づき開発された子どもの発育サポート施設 インドアプレイグラウンド「KID - O - KID」が川崎にオープン ～ 大型遊具に運動遊具、砂場や工作遊具など、親子で楽しめるあそびが満載 ～

教育遊具の輸入・開発・販売を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、神奈川県川崎市の大型商業施設「川崎ルフロン」内に、親子で楽しめる遊び場として最新体育理論に基づき開発した屋内運動遊戯施設「KID - O - KID（キドキド）」を、2008年7月18日に新規オープンします。

「KID - O - KID」は、運動やあそびの経験を通して子どもたちの“こころ・頭・からだ”のバランスがとれた発育をサポートする屋内施設です。運動科学の先進国といわれるデンマークのコンパン社との国内独占取扱契約により輸入した大型遊具を中心に、全身を使って遊ぶ運動遊具や、自由な想像力を伸ばす教育玩具、0歳児でも安全に遊べる小型遊具など、子どもたちが各々の発達段階に応じたあそびを存分に楽しむことができる遊具を多数配しています。

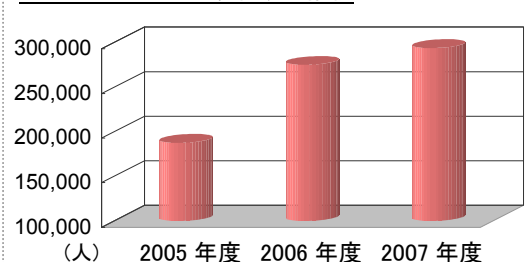
ボーネルンドでは、安心かつ安全な遊び場の減少、子どもの運動能力や体力の低下といった社会問題の解消に向けて、2004年よりフラッグシップショップに「KID - O - KID」を併設した新業態「ボーネルンドあそびのせかい」を展開しており、現在では横浜、京都、神戸、新神戸の4カ所にまで施設展開を広げています。通常保育と比較して、運動数（歩数）が約1.5倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性は約2倍という高い運動効果、天気を気にすることなく安心して子どもを遊ばせることができる環境の希少性、および子ども自身の高い満足度からリピート利用も多く、来場者数は年々増加しています。

運動効果の実測データグラフ



（山梨大学教育人間科学部 中村和彦准教授による調査）

KID-O-KIDの総来場者数の推移

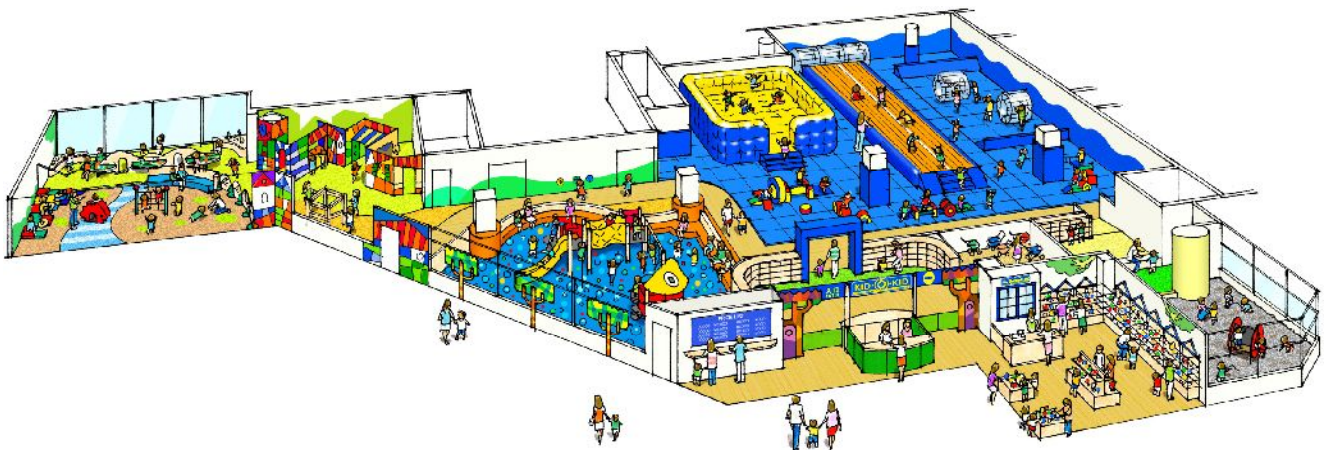


今回の川崎ルフロン店はこれまでの展開とは異なり、約800㎡という広大なエリアにフラッグシップショップを伴わず「KID - O - KID」単体で出店する、ボーネルンド初の業態展開となります。室内であることを忘れてしまうような、約9トンの砂を敷き詰めた30㎡の砂場や、6万個のボールで埋めつくされた水中浮遊感が味わえるボールプールなど、あらゆる部分で既存施設よりボリュームアップを図っています。また当施設は、体全体を使った遊び体験ができる、海辺をイメージした「アクティブ・オーシャン」エリアと、想像遊びや組み立て遊びが体験できる「ディスカバリー・タウン」エリアで構成され、子どもたちのあそびにおけるストーリー性、チャレンジ精神、創造力を最大限に引き出すための設計を施しています。

「^キ^ド-^キ^ド-^キ^ド 川崎ルフロン店」概要

- 所在地 神奈川県川崎市川崎区日進町 1-11 川崎ルフロン 9F
- 施設面積 約 800 m²
- 対象年齢 6 ヶ月～12 歳（大人も子どもと一緒に楽しめます）
- 営業時間 10：30～19：00（受付は 18：30 まで）、年中無休
- 利用料金 子どもひとり 600 円／30 分、以降 100 円／10 分
大人ひとり 300 円（利用時間に関わりなく）
※ 必ず保護者同伴でご利用ください。
※ 会員特別料金や回数券、フリーパス、団体割引などの料金プランもございます。
- 営業開始日 2008 年 7 月 18 日（金）
- 電話番号 044-221-1560（オープン前は利用できません）
- Web サイト <http://www.bornelund.co.jp/>

施設内のイメージ図



【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、「あそび」の道具と環境を提供することを通して子どもの健全な成長に寄与することを目的に、1981 年に設立。幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や玩具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万ヵ所まで拡大しています。また同時に一般家庭向けにも、子どもの成長に必要な生活道具としての「あそび道具」を提案、全国 78 ヶ所で直営店舗を運営しています。

報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ボーネルンド 広報
担当：村上
TEL：03-5785-0860
E-mail：y-murakami@bornelund.co.jp

株式会社プラップジャパン（PR 事務局）
担当：蛭川、小林
TEL：03-3486-6868
E-mail：bornelund@prap.co.jp